

海老名市立柏ヶ谷中学校 学校運営協議会 議事録  
(令和5年度 第2回)

1 日時 令和5年9月11日(月) 13時30分

2 場所 柏ヶ谷中学校第一会議室

3 出席委員 澁谷清美委員長、橋本絵美里委員、上田貴康委員、千葉一人委員、  
工藤真委員、石田誠委員、中村賀子委員、霜島恵委員、金佳孝委員、  
金子英一委員

4 会議の内容

(1) 開会の言葉

(2) 学校長挨拶

(3) 授業参観(合唱祭練習の様子)

(4) 議事

①学校の状況について

夏休み明けの生徒たちの様子や感染状況について説明。

全国学力学習状況調査について

本校の生徒の学習面や生活面の特徴について説明。

石田委員・・・全国学習状況調査結果の説明で、「自分から計画的に勉強に取り組んでいるか」の回答が低いとあったが、学力的にはまあまあであったということは、まだまだ伸びしろがある。

工藤委員・・・英語では、ヒアリングが全体的に苦手であると感じた。

橋本委員・・・長文読解が苦手であると感じる。長文に対する拒否反応が強い。

②各学年・部活動の様子について

夏休み明けの生徒たちの様子や夏の部活動の大会結果について説明。

③PTAの活動について

1学期の活動や今後の活動について説明。

④これからの予定について

合唱祭や体育祭の取組について説明。

## ⑤各委員より

橋本委員・・・3年生は、受検に向けて切り替えることができている生徒とそうでない生徒がいる。声をかけていきたい。スモールステップで達成感を味わわせながら指導していきたい。

千葉委員・・・子どもたちが安全に下校できるよう引き続きしっかりと見守っていきたい。

工藤委員・・・小学校ではあいさつに課題があると言われるが、中学生になるとできる。部活動や上下関係が影響しているかも。中学生はよくあいさつをする。

石田委員・・・学校に来ると子どもたちがのびのびと活動し、成長している姿が見られる。とても嬉しい。子どもたちから学ぶことも多い。

中村委員・・・PTAの負担軽減も大切ではあるが、子どもたちのため、学校のためという気持ちは大切にしていきたい。

上田委員・・・行事への取組にとっても一生懸命である。懐かしい。コロナで合理的にできることは合理的に、大切なことは守り残してほしい。学校は、若い先生への指導やフォローを大切にしてほしい。

澁谷委員長・・・合唱祭練習では、学年のカラーが出ていた。みんな一生懸命取り組んでいる。大塚ふるさと祭りには、多くの柏中生の参加を期待している。

## ⑥その他（中学校区学校運営協議会、海老名市コミュニティ・スクール連絡会）

海老名市コミュニティ・スクール連絡会への参加について。

### （5）中学生の地域活動への参画について

- ・お祭りへの参加は、比較的ハードルが低い。
- ・各自治会は高齢化している。力仕事が多い。中学生の力を借りたい。
- ・小学校のイベントに運営側として中学生の参加はできないか。
- ・小学校の運動会の片付けなど、中学生の力を借りたい。
- ・部活や委員会等の学校側から積極的に地域と関わる提案ができればよい。

### （6）閉会の言葉